

第3回ジュニアメディカルスクールバスツアー実施報告

企画・主催/四国新聞社 協賛/ 学校法人 川崎学園



▲集中して先生の講義を聴講

ジュニアメディカルスクールバスツアー

岡山県倉敷市に行ってきました!

講義

バランスの取れた食事と睡眠が大切

児童・生徒らは、森谷卓也教授の講義「もっと知りたい、わたしのからだ」を聴講しました。人は体内を同じ状態に保つとすると機能(ホメオスタシス)がある。人の体は60%が水分、40%が栄養素でできている。毎日同じ時間に寝て、同じ時間に起きると体に良いなど、食事や睡眠と体の関係について学びました。

「からだは全部つながっています。ホメオスタシスを保つためには、日ごろからバランスの良い食事と規則正しい生活を送るように心がけてください」という話がありました。



人体と健康・病気について考える「ジュニアメディカルスクールバスツアー」(四国新聞社企画・主催/川崎学園協賛)が6月10日(日)、学校法人川崎学園(岡山県倉敷市)で実施されました。香川県内から小学5年~中学2年の児童・生徒とその保護者計20組40人が参加。白衣を着た児童・生徒は川崎医科大学教授の講義、博物館やドクターヘリの見学を通じて、医学・医療福祉の現場を楽しみながら学びました。



▼ドクターヘリに乗り込み、笑顔でポーズ

ドクターヘリ見学

救急救命の最前線 要請後、数分で離陸 高松駅をバスで出発し、約1時間で川崎学園に到着した児童・生徒らは、最初にドクターヘリを見学。公的機関から要請を受けて数分

で離陸するなど操縦士とヘリに同乗する看護師、フライトナースから搬送の流れや仕事内容の説明を受けた後、順番にヘリの中に入り込みました。

輸液ポンプや除細動器など医療機材がぎっしり積み込まれた機内は、まるで空飛ぶ病院。児童・生徒らは熱心に見学したり、処置器具類が入った重さ約10kgのリュックを背負って、現場で働く医師や看護師の大変さを体感するなど、貴重な体験ができました。

▲処置器具類が入った重さ約10kgのリュックを背負う



▲手術着を着て鉗子を上手に使いこなす



▲真剣な表情で心臓の音を聞き分ける



▲耳の仕組みを分かりやすく展示

探検

メディカルミュージアム

医学に関するクイズに挑戦! 医療ミュージアムでは、館内をくまなく探検しながら、医学に関するクイズに挑戦しました。クイズは「心臓と血液」いろいろな骨など6テーマ全7問。児童・生徒らは、クイズを解くヒントを探そうと、体のしくみや病気に関するパネルの展示物などを見て回りました。

人の模型に聴診器を当て、心音を聞き分ける問題では、音の微妙な違いを聞き漏らさないよう、真剣な表情で取り組んでいました。また、健康な肺の標本とタバコを吸った



▲白衣に着替えて気分は「子ども研修医」

開講式

白衣を着て憧れの職業を体験 ドクターヘリを見学した後、児童・生徒らは川崎医

科大学に併設する現代医学教育博物館(メディカルミュージアム)へ集合。ここで白衣に着替えながら、憧れの職業への夢を膨らませていました。

開講式では、メディカルミュージアム副館長で川崎医科大学教授の森谷卓也先生から「からだの仕組みや病気の予防などについていろいろ学び、体験していただきます。リラックスして楽しんでください」とあいさつがありました。



▲手術着を着て鉗子を上手に使いこなす

内視鏡体験

モニターを見ながら、鉗子を使いこなす 午後からは、患者さんから採った血液や尿などを臨

床検査技師が検査する「中央検査部」などを見学後、再びメディカルミュージアムへ。児童・生徒らは白衣から手術着に着替えて、腹腔鏡下手術(内視鏡)の疑似体験にチャレンジしました。

体験するのは、カメラで映し出されたモニター画像を見ながら、鉗子を使った「輪投げ」。30秒間で輪を正確にいくつ移動できるかに挑戦。モニターに映る画像を見て、遠近感をうまくつかむのに苦労しながらも、鉗子の先端を開いたり閉じたりして、上手に輪をつかんでいました。



▲胃カメラの操作にも挑戦!



▲骨の展示を見ながら、クイズに挑戦!



▲モニターを見ながら遠近感をうまくつかめるかな?

ツアーを終えて

【子どもたちの声】

- ドクターヘリが見学できてうれしかったです。将来はヘリに乗って、人の命を救う医師になりたいと思いました。
- 内視鏡の体験は、モニター越しでの作業なので、距離感をつかむのが難しかったです。
- 初めてドクターヘリに乗りました。これが最初で最後にならないように、たくさん勉強し、将来はフライトナースになって、またヘリに乗ってみたいです。
- 心臓の音を聞き分ける問題が難しく、きちんと聞き分けられるお医者さんはすごいと思いました。

保護者の声

- とても貴重な経験ができました。これを機会に、医療関係の仕事を将来の職業選択の一つにしてくれたらうれしいです。
- 実際に白衣や手術着を着たり、子どもにもいい刺激になって、大満足のイベントでした。
- メディカルミュージアムで、子どもが楽しそうに過ごしているのを見て、こちらも楽しくなりました。大人も楽しめる施設でした。
- 普段できないことをたくさん体験でき、充実した1日を過ごすことができました。



2019年度より5学部17学科となります (現在:3学部15学科)

- | | | | | |
|---|---|--|--|---|
| <p>医療福祉学部</p> <ul style="list-style-type: none"> ●医療福祉学科 ●臨床心理学科 ●子ども医療福祉学科 | <p>保健看護学部 NEW</p> <ul style="list-style-type: none"> ●保健看護学科^(注1) | <p>リハビリテーション学部 NEW</p> <ul style="list-style-type: none"> ●理学療法学科^(注2) ●作業療法学科^(注2) ●言語聴覚療法学科^(注3) ●視能療法学科^(注3) | <p>医療技術学部</p> <ul style="list-style-type: none"> ●臨床検査学科 ●診療放射線技術学科 ●臨床工学科 ●臨床栄養学科 ●健康体育学科 | <p>医療福祉マネジメント学部</p> <ul style="list-style-type: none"> ●医療福祉経営学科 ●医療情報学科 ●医療秘書学科 ●医療福祉デザイン学科 |
|---|---|--|--|---|

(注1) 現医療福祉学部 保健看護学科
(注2) 現医療技術学部 リハビリテーション学科(理学療法専攻・作業療法専攻)
(注3) 現医療技術学部 感覚矯正学科(技能矯正専攻・言語聴覚専攻)

注1~3:設置計画(2019年度開設予定)

OPEN CAMPUS オープンキャンパス 2018

7/22日・8/5日 7月22日は川崎医療福祉大学、川崎短期大学、川崎リハビリテーション学院の3校が合同でオープンキャンパスを開催! 興味のある学科を一度にたくさん見学することができます。

10:00~15:00(受付9:30~)

- 入試説明会
- 学科説明・実習室見学・体験学習
- 附属病院見学ツアー
- ドクターヘリ見学会(7/22のみ)
- ミニ講義
- 学食体験
- 入試・編入学等相談コーナー

